

製品名: テンシン-2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18794**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	125kDa

抗原情報

遺伝子名	TENC1
別名	TENC1; KIAA1075; TNS2; Tensin-like C1 domain-containing phosphatase; C1 domain-containing phosphatase and tensin homolog; C1-TEN; Tensin-2
遺伝子 ID	23371.0
SwissProt ID	Q63HR2
免疫原	抗血清はヒトテンシン 2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 439-488

背景

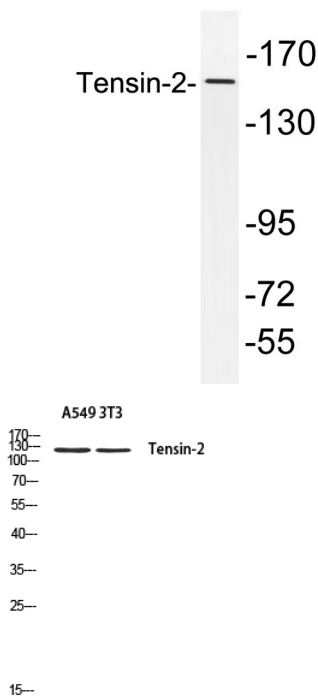
この遺伝子によってコードされるタンパク質はテンシンファミリーに属します。テンシンはアクチンフィラメントに結合し、シグナ

ル伝達経路に關与する接着斑分子です。このタンパク質は細胞遊走の調節に關与しています。この遺伝子座では選択的スプライシングが起こり、3つの異なるアイソフォームをコードする3つの転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2008年7月]、機能: 細胞の移動性と増殖を調節します。ホスファターゼ活性を有する可能性があります。AKT1のリン酸化を抑制します。AKT1キナーゼ活性を低下させ、AKT1シグナル伝達を阻害します。類似性: C2テンシン型ドメインを1つ含みます。類似性: ホルボールエステル/DAG型ジンクフィンガーを1つ含みます。類似性: ホスファターゼテンシン型ドメインを1つ含みます。類似性: SH2ドメインを1つ含みます。細胞内局在: アクチンストレスファイバーの末端で検出されます。サブユニット: AXLと相互作用します。組織特異性: 心臓、腎臓、脳、胸腺、脾臓、肝臓、胎盤、肺、骨格筋、小腸で検出されます。、

研究分野

シグナル伝達; タンパク質リン酸化; Ser/Thrキナーゼ; PKB/AKT

画像データ



Tensin-2抗体を使用したHepG2細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。

A549 3T3のTensin-2抗体を用いたウェスタンブロット解析。抗体は1:500に希釈し、二次抗体は1:20000に希釈した。